

この書類は、事業完了後、事業実績を報告していただく書類です。

様式第7号(第11条関係)

令和〇年〇〇月〇〇日

雲南市長 様

申請者 〒699-1334
住所 雲南市木次町新市△△-□
ふりがな うんなんたろう
氏名 雲南太郎
電話番号 0854-00-0000

雲南市木造住宅耐震化等促進事業実績報告書

令和〇年〇月〇〇日付け 指令第1号180で交付決定のありました雲南市木造住宅耐震化等促進事業が完了したので、次のとおり報告します。

記

交付決定通知書の右上に記載してある日付と指令番号を記載してください。

1 補助事業名
雲南市木造住宅耐震化等促進事業

2 交付決定区分
☒耐震診断事業 ☐耐震改修事業 ☐建替事業 ☐解体事業

領収日が完成日になります。

3 補助事業完了年月日
令和〇年〇〇月〇〇日

4 交付決定額
60,000円

交付決定通知書に記載してある交付決定額を記載してください。

5 精算額
100,000円 (領収書の税抜き金額を記載)

添付書類

(1) 雲南市木造住宅耐震化等促進事業補助金交付要綱別表第3による

この書類は、耐震診断等の内容を、耐震診断技術者の方に報告・証明
していただく書類です。事業完了後提出してください。

実績報告書の日付に
あわせて下さい。

耐震診断技術者 事業完了報告書

雲南市長		令和○年○月○日				
申請者		住 所	雲南市木次町新市△△-□			
氏 名		雲南 太郎				
電 話		0854(40)○○○○				
令和○年○月○日付けで		{ 耐震診断 耐震改修 }				
おり報告します。		が完了しましたので、関係書類を添えて次のと				
対象建築物の所在地		雲南市木次町新市△△-□				
所 有 者 の 氏 名		雲南太郎・雲南一郎				
完 了 年 月 日		令和○年○○月○○日				
耐震診断技術者	事 務 所 名	建築花子設計事務所	登録番号	□×-▽▽○		
	代 表 者 氏 名	建築花子				
	所 在 地	雲南市木次町新市△■-○				
	電 話 番 号	0854-○○-○○○○				
	建築士氏名及び資格	氏 名	建築花子	資 格	一級・二級・木造	登録番号
確 認 書						
{ 耐震診断 耐震改修 }						
本件の木造住宅に対する						
{ ① 診断結果を報告します。 ② 耐震補強後の上部構造評点が1.0以上を有することを証明します。 }						
なお、詳細については、別添のとおりです。						
令和○年○○月○○日						
耐震診断技術者 氏名 建築花子						

耐震技術者記入欄

耐震診断→①
耐震改修→②

施主氏名

雲南 太郎 様

この書類は、耐震改修工事・建替工事・解体工事が完了したことを、施工業者の方が申請者の方へ報告・証明していただく書類の参考様式です。事業実施内容が分かる写真を添付して、実績報告時に提出してください。

雲南市木造住宅耐震化等促進事業(耐震改修・建替・解体)

事業成果報告書

工事名称: 雲南 太郎様邸解体工事

工期

着工: 令和〇年 〇月〇〇日

完了: 令和〇年 〇月〇〇日

施工者

住所: 雲南市木次町新市△△-□

名称: ○○○○

この書類は、申請者以外の口座に補助金を支払う場合に必要になります。
委任状を提出される場合は、委任者と受任者の債権者登録用紙も必要になります。
(詳しくは、お問合せください。)

委任状

受任者印	住 所 雲南市木次町新市△△-□
ⓐ	受 任 者 受 任 者 氏 名 雲南 一郎
	ふりがな うんなん いちろう

ⓐ 同一印

ⓑ 実際にお金を受けとる人になります。

私は、上記の者を代理人と定め、下記の権限を委任します。

記

雲南市木造住宅耐震化等促進事業の受領に関する一切の行為

令和○年○月○日

住 所 雲南市木次町新市△△-□
氏名又は名称 雲南太郎

申請者＝住宅所有者

区 分	金 額